

筑前海及び有明海各県海域における秋季海況の見通し

第83回対馬暖流系アジ・サバ・イワシ長期漁況海況予報会議 生産力分科会（2005年9月8日開催）において各参画機関より報告された、平成17年度秋季の筑前海及び有明海各県海域における海況の見通しは以下の通りです。

なお、この見通しは、九州北部地方の気象の3か月予報（九州管区気象台8月25日発表）及び各県海域における8月の海況概況をもとに予想されたものです。

海域	項目	秋季海況の見通し
筑前海	水温	やや高めで推移するでしょう
有明海 (福岡県海域)	水温	高めで推移するでしょう
	塩分	平年並み～やや低めで推移するでしょう
	DIN	平年並みで推移すると思われませんが、晴天が継続すればプランクトンの増殖により減少する可能性も考えられます
有明海 (佐賀県海域)	水温	高めで推移するでしょう
	塩分	平年並みで推移するでしょう
	DIN	植物プランクトンの増減次第で変動幅が変わってくると考えられます
有明海 (長崎県海域)	水温	平年並み～高め傾向で推移するでしょう
	塩分	平年並み～低めで推移するでしょう
有明海 (熊本県海域)	水温	高めに推移するでしょう
	塩分	平年並みかやや低めで推移するでしょう
	DIN	平年並みか多めで推移すると思われませんが、晴天が継続すればプランクトンの増殖により減少する可能性も考えられます

参画機関：福岡県水産海洋技術センター
 佐賀県有明水産振興センター
 長崎県総合水産試験場
 熊本県水産研究センター
 西海区水産研究所